

杉山滋郎氏 御発表資料

基本計画推進委員会(第3回)

平成24年1月24日

科学技術コミュニケーションとは何か

～ 北海道大学CoSTEPの取組みを例に ～

大学院 理学研究院・教授
CoSTEP・代表

CoSTEP

- 🎧 Communication in Science and Technology Education Program
- 🎧 2005～2009: 科学技術振興調整費で
- 🎧 2010～: 高等教育推進機構
科学技術コミュニケーション教育研究部門

教育スタッフ

- 🎧 専任8名 + 兼任1名 + 学内協力教員4名
- 🎧 非常勤講師: 白川英樹 隈本邦彦 横山広美氏
など27名
- 🎧 専任: 実務経験者を中心に

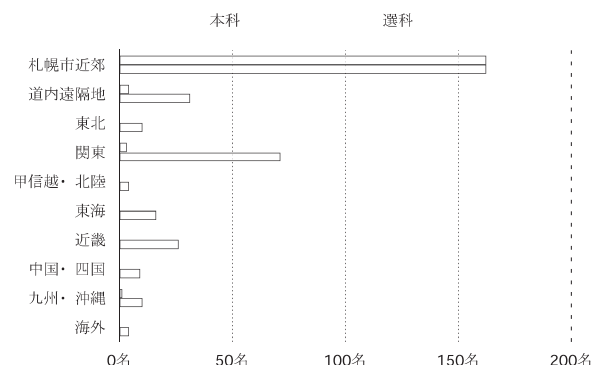
ミッション

- 🎧 科学技術コミュニケーターの養成
 - 🎧 学内: 大学院生・教職員
 - 🎧 学外: 研究者・企業関係者・メディア関係者・NPO職員など
- 🎧 科学技術コミュニケーションの授業担当
 - 🎧 大学院生・学部生・留学生・教職員、それぞれに
- 🎧 科学技術コミュニケーションの研究

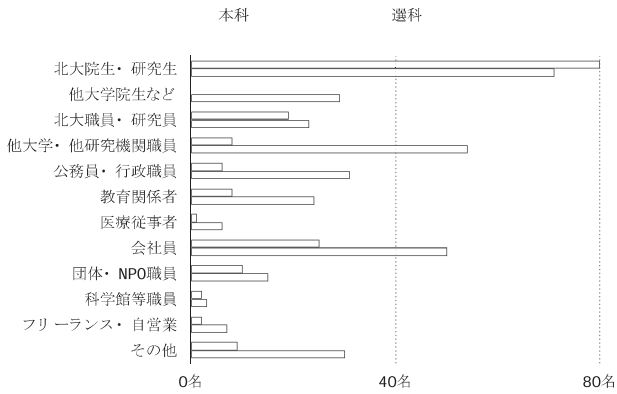
科学技術コミュニケーターの養成

- 🎧 科学技術コミュニケーターの定義
SCを主導的に担う人
- 🎧 養成人数(7年間)
455名(本科 160名、選科 295名)
- 🎧 遠隔地の人も
本科: 札幌で学ぶ
選科: 講義はe-learningでも可

受講生の居住地



受講生の所属

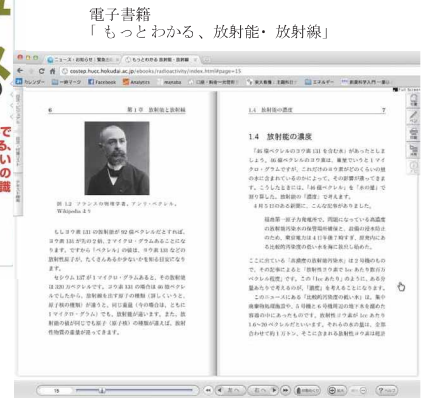


教育プログラム

- 多面的な講義
- 講義と実習をつなぐ、演習
- 実践を通して学ぶ、実習
- アウトプットを出す

実践を通して学ぶ

- 書籍の執筆
- 大学広報誌の編集制作
- ラジオ番組の制作
- 広報フライヤーの制作
- サイエンスカフェの開催
- 映像作品の制作も



実践を通して学ぶ

- 書籍の執筆
- 大学広報誌の編集制作
- ラジオ番組の制作
- 広報フライヤーの制作
- サイエンスカフェの開催
- 映像作品の制作も

北海道大学の広報誌『リテラポプリ』



次号は、震災特集



次号は、震災特集



次号は、震災特集



実践を通して学ぶ

- 書籍の執筆
- 大学広報誌の編集制作
- ラジオ番組の制作
- 広報フライヤーの制作
- サイエンスカフェの開催
- 映像作品の制作も

毎月1回 インターネット で配信



実践を通して学ぶ

- 書籍の執筆
- 大学広報誌の編集制作
- ラジオ番組の制作
- 広報フライヤーの制作
- サイエンスカフェの開催
- 映像作品の制作も

サインス・カフェの広報用ちらし
グラフィック・デザインの実習で制作



実践を通して学ぶ

- 📖 書籍の執筆
- 📖 大学広報誌の編集制作
- 📖 ラジオ番組の制作
- 📖 広報フライヤーの制作
- 📖 サイエンスカフェの開催
- 📖 映像作品の制作も

おしくらさいぼう、押されてなくなれ！
～がん細胞と正常細胞の攻防～

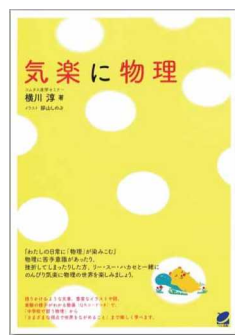


実践を通して学ぶ

- 📖 書籍の執筆
- 📖 大学広報誌の編集制作
- 📖 ラジオ番組の制作
- 📖 広報フライヤーの制作
- 📖 サイエンスカフェの開催
- 📖 映像作品の制作も



榎木佑佳さん
CoSTEP本科修了



CoSTEP 2008年度修了
中国新聞社「ちゅーピー子ども新聞」の連載
「カガクのじかん」をもとに。